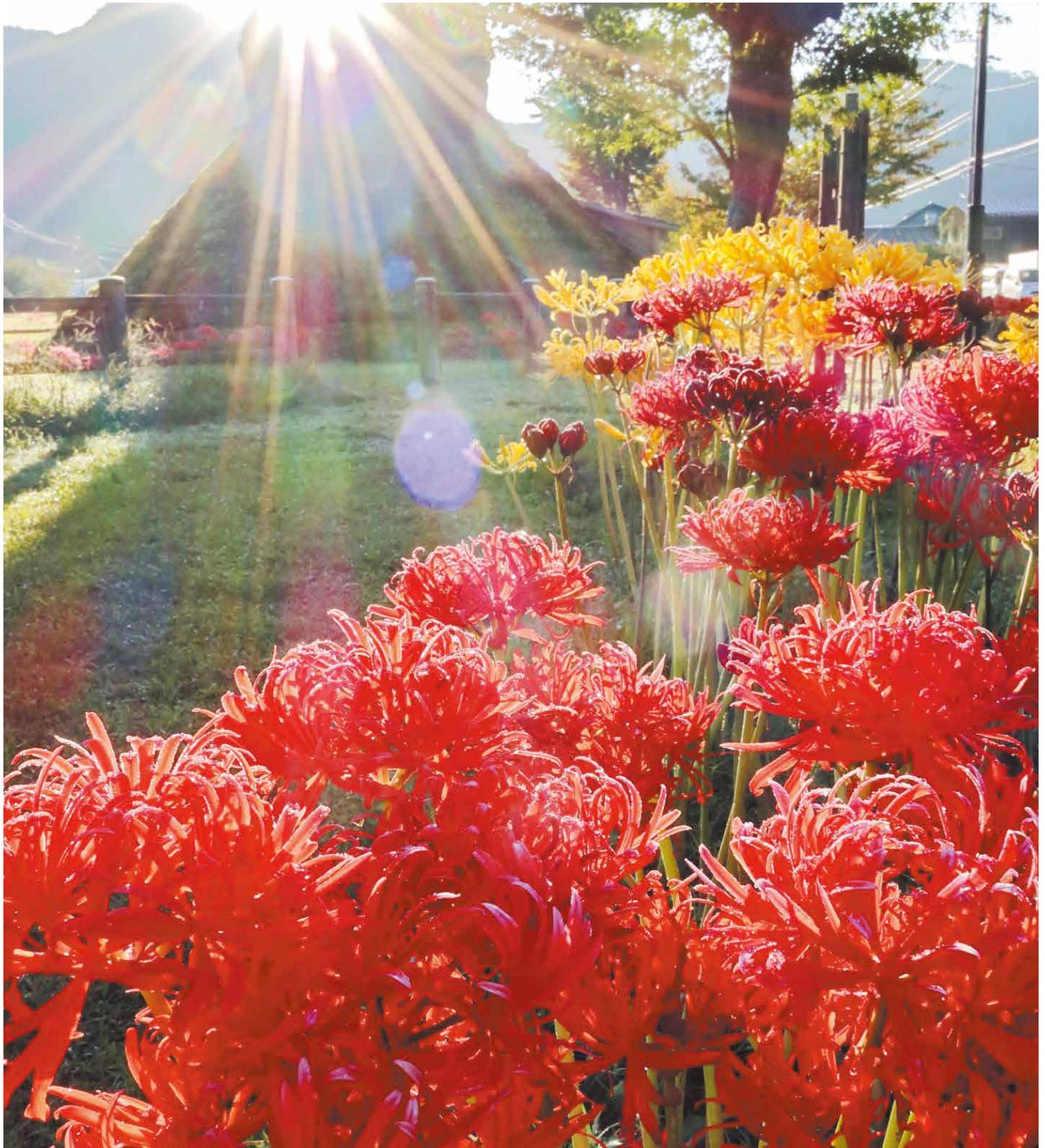


たつの 市議会だより



CONTENTS

令和4年度各会計決算認定	2P～ 3P
9月定例会のあらまし	4P～ 5P
一般質問に7名の議員が登壇	6P～ 9P
議会活動報告	10P～11P
12月定例会のお知らせなど	12P



令和4年度 各会計決算認定

令和4年度の一般会計、特別会計、企業会計の各決算認定について、9月定例会の会期中に決算審査を行い、本会議において、全件を認定しました。

一般会計 決算	● 歳入	385億1,476万4千円
	● 歳出	368億6,928万1千円
	歳入歳出差引額	16億4,548万3千円
	実質収支額※	14億1,882万円

(※歳入歳出差引額から翌年度繰越財源 2億2,666万3千円を除いた額)

令和5年

9月 定例会

会期／
8月31日～10月6日 37日間

たつの市では、予算決算特別委員会を設置し、
3つの分科会に分かれて決算を審査しています。



総務生活

開催日
9月 6日
9月12日

一般会計

河川等監視システム運営事業

Q 損害保険料は河川等監視システムのカメラ等の損害保険料なのか。
A 市有物件であるカメラ等の機材の保険である。



スズメバチ駆除支援事業

Q 何件ぐらい申請があり、対応する業者は何社ぐらいあるのか。
A 合計で61件の申請があり、5業者ほどが登録している。

パートナーシップ宣誓制度運営事業

Q 報償金はどのように使われているのか。
A 啓発のために開催した、講演会の講師の謝礼となっている。

公有財産売却事業

Q 公有財産の売り払いについて、その成果はどのようになっているのか。
A 令和4年度においては、普通財産の売り払い件数は2件で、面積にして約3千㎡となっている。

就業構造基本調査事業

Q 調査結果はどのようなことに活用するのか。
A 国の各種施策の基礎資料として活用されるものである。

土地取得造成事業特別会計

土地開発基金の状況

Q 用地取得のため基金の取崩しを行っているが、何を目的に、どの場所を対象としたものか。
A 公共施設整備を目的に、本電野駅前の産業振興センターの北側の土地を取得したものである。



福祉文教

開催日

9月 7日
9月13日

一般会計

病院事業

Q 地方独立行政法人運営費負担金は、年間3億6千万円を負担しているが、金額の算出方法はどのようになっているのか。

A 総務省の繰り出し基準に基づいて、基準通りの金額を負担金として支出している。

教育環境整備一般事務経費

Q 公立学校施設台帳管理システムとはどのようなものなのか。

A 学校の普通教室、特別教室の部屋数や面積を把握するためのシステムである。

ICT教育環境整備事業

Q 教育現場におけるICT化の進捗状況はどのようになっているのか。

A 全児童生徒と教職員にタブレットを配布し、全ての普通教室にWi-Fi環境を整えた。現在、大型電子黒板の整備を進めているところである。

学校給食センター事業特別会計

御津学校給食センター一般管理事業

Q 御津学校給食センターや自校式で雇用されていた会計年度任用職員は、令和5年度から2センター方式になった後の雇用はどのようになつたのか。

A 全体で92名を雇用していたが、民間企業に37名、学校の配膳員に24名、公私立のことも園及びびつくし園等に24名が雇用され、退職者は7名となっている。

介護保険事業特別会計

支え合いの地域づくり事業

Q 地域見守り活動等協定締結企業には、どのような協力をいただいているのか。

A 配食サービスを行う企業があり、配食の際に、孤独死、孤立死等の早期発見や予防に向けての安否確認、万が一異常があった時に通報していただくような取組みを行っている。



経済建設

開催日

9月 8日
9月14日

一般会計

鳥獣被害防止整備対策事業

Q 電気柵等の補助の状況はどうか。また、補助する場合の地元負担はどのようなのか。

A 令和4年度は2自治会へ電気柵、金網柵の設置補助を実施した。また、補助金については、地元施工される場合は、材料費を全額補助する。業者委託される場合は、費用の85%を補助し、15%が地元負担となる。

道の駅しんべん管理事業

Q 道の駅しんべんは、道の駅みつに比べ、駐車場や店の狭さなどハンデがあるが、民間の力とタイアップするなど、活性化を図るための方策をどのように考えているのか。

A 人気商品を目当てに季節を通じて来場される方も多い。新宮地区のまちづくりにおいて開発などを行う際には、地元で採れた農産物を宣伝したり食事ができるような道の駅等の検討が必要であると考えている。

市民ふれあい農園事業

Q 区画数は十分に足りているのか。

A 全区画で136区画あり、令和4年度は117区画、86%の利用率であるため、区画としては足りている。

市営住宅管理及び修繕事業

Q ここ数年、修理部品がすぐに入らないなどの問題により、すぐに入居できず、市営住宅への入居を諦めた方もいると聞いているが、部品をストックし、修理するなど速やかな対応はできないのか。

A コロナや海外の紛争等により、給湯器が入らないなどの事態が生じ、入居を待つていただくケースがあった。今後は、そのような事態を想定し、部品等の在庫確保など、設備業者等と綿密に打ち合わせを行い、市営住宅への入居体制を整えていく。

国民宿舎事業

Q 赤とんぼ荘利用検討委員会での検討状況はどのようになっているのか。

A 令和4年度はプロポーザル審査委員会を実施できなかった。今年度は、11月を目的に検討委員会を開き、プロポーザル審査委員会実施の検討を行う予定である。

令和5年度各会計別補正予算の内容

今回の補正は、原油価格・物価高騰等の影響を大きく受け、国の支援対象外となっているLPガス利用者の支援に要する事業費のほか、緊急やむを得ない事情により、一般会計で総額3億511万7千円の補正予算を可決しました。

会計名	補正額	補正後の予算総額
一般会計	3億511万7千円	375億5,110万5千円
国民健康保険事業特別会計	2,286万9千円	85億330万7千円
介護保険事業特別会計	946万6千円	70億1,063万円
下水道事業会計	8,170万1千円	※ 50億4,229万2千円

※ 下水道事業会計は、収益的支出の事業費の予定額を記載しています。

一般会計の主な補正内容

【一般会計】

- **商店街お買物券・ポイントシール事業** 2,191万1千円
新型コロナウイルス感染症による消費の落ち込みを回復するため、商店街等が実施するお買物券またはポイントシール事業に対する補助を行います。
- **LPガス利用者総合緊急対策支援事業** 9,200万円
国の支援の対象外となっているLPガス利用者の生活支援のため、販売事業者を通じたLPガス料金軽減事業に対する補助を行います。
- **小学校屋内運動場整備事業** 910万円
老朽化した神岡小学校屋内運動場の長寿命化改良事業を行うために必要な、耐震診断及び耐力度調査を行います。
- **青少年館整備事業** 2,330万円
老朽化した青少年館空調機器及びホール電動スクリーンの更新を行います。

PICK UP

補正予算を可決

定例会で
審議した議案

■ 市長提出議案

同意案件	6件
条例改正	1件
その他	1件
補正予算	4件
決算認定	11件

PICK UP

同意案件

教育委員会委員の任命に同意

教育委員会委員のうち、1名の任期が11月17日で満了となるため、後任として新たに任命することに同意しました。

秦 智康氏 新任（新宮町新宮）

揖龍公平委員会委員の選任に同意

本市と揖保郡太子町及び関係事務組合で共同設置している揖龍公平委員会委員のうち、本市選出の委員1名の任期が11月17日で満了となるため、後任として新たに選任することに同意しました。

連佛 忠司氏 新任（龍野町富永）

固定資産評価審査委員会委員の選任に同意

固定資産評価審査委員会委員3名の任期が11月17日で満了となるため、後任として新たに1名を選任すること及び引き続き2名を選任することに同意しました。

小畑 亨一氏 新任（龍野町富永）
久野 喜作氏 再任（龍野町島田）
堀 次夫氏 再任（龍野町日飼）

人権擁護委員候補者の推薦に同意

法務大臣から委嘱されて、本市に設置されている人権擁護委員のうち、1名の任期が12月31日で満了となるため、引き続き推薦することに同意しました。

圓尾 和也氏 再任（揖保川町正條）

●令和5年第4回定例会 全会一致で可決等した議案

議案等の名称		議案の説明
同意	たつの市教育委員会委員任命の同意を求めることについて	4Pのとおり
	揖龍公平委員会委員選任の同意を求めることについて	
	たつの市固定資産評価審査委員会委員選任の同意を求めることについて	
	人権擁護委員候補者推薦の意見を求めることについて	
条例	たつの市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について	出産被保険者の産前産後期間における所得割額及び均等割額の減額措置に係る所要の改正を行うもの。
その他	財産の取得について（赤とんぼ文化ホール音響機器及びITV機器）	取得先：ジャトー株式会社 取得金額：7,150万円
補正予算	令和5年度たつの市一般会計補正予算（第5号）	4Pのとおり
	令和5年度たつの市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	
	令和5年度たつの市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	
	令和5年度たつの市下水道事業会計補正予算（第1号）	
市長提出 決算認定	令和4年度たつの市学校給食センター事業特別会計歳入歳出決算認定について	令和4年度各会計について、決算を認定 (2~3Pに主な質疑を掲載)
	令和4年度たつの市土地取得造成事業特別会計歳入歳出決算認定について	
	令和4年度たつの市揖龍公平委員会事業特別会計歳入歳出決算認定について	
	令和4年度たつの市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	
	令和4年度たつの市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について	
	令和4年度たつの市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	
	令和4年度たつの市病院事業債管理事業特別会計歳入歳出決算認定について	
	令和4年度たつの市水道事業決算認定について	
	令和4年度たつの市下水道事業決算認定について	
	令和4年度たつの市国民宿舎事業決算認定について	

●令和5年第4回定例会 賛否が分かれた議案

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
議員名	楠 明廣	船引 宗俊	柏原 要	宗實 雅典	堀 讓	赤木 和雄	和田 美奈	高岸 博之	柴田 将之	木南 裕樹	野本 利明	桑野 元澄	松本 良三	三木 浩一	山本 俊一郎	角田 勝	永富 靖	肥塚 康子	名村 嘉洋	畑山 剛一
議案の名称	たつの市一般会計歳入歳出決算認定について																			
令和4年度決算認定	認	議	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

● 議決結果欄の意味は次のとおり 認 議 採決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり 賛成 反対 議長のため、表決には加わりません。

反対意見

隣保館や教育集会所の事業などは、同和事業そのものである。同和行政から脱却して、国連の世界人権宣言、日本国憲法が謳う「人権教育・人権推進」となるよう求める。



畑山 剛一 議員
TAKAKAZU HATAYAMA



「殺処分0」を目指して人と動物の共生を Vol.2

問 「近隣ボランティア団体と協力して犬猫譲渡会」の開催計画の進展はどうか。

答 開催に当たり、市としてどのような協力ができるか、実施されているボランティア団体と協議していく。

問 「猫の去勢不妊手術の事業実施を検討する」との補助事業の計画を伺う。また、本市でもふるさと納税を活用して、不妊去勢手術費用を助成してはどうか。

答 猫の去勢や避妊は、「殺処分0」を目指すため、大変有効な手段と考えており、ふるさと納税等を財源とした補助事業が実施できるよう、他市町を参考にしながら制度設計の検討を行っている。

問 「地域猫活動」のセミナー



▲茨城県境町アーバンスポーツパークHPより

開催やボランティア団体に対する活動補助金を創設してはどうか。

答 ホームページや広報等による啓発と合わせ、出前講座に新たなメニューの追加を行う。



▲ネコリパブリックHPより
<https://www.necorepublic.jp>

「スケートボードパーク」の開設で若者の集う街に！

問 2021年に開催された「東京オリンピック」新競技のスケートボードで日本人選手が5つのメダルを獲得し、世界中を驚かせた。播磨科学公園都市にPark PFIの活用や企業版ふるさと納税を活用して、スケートボードパークを開設し、若者の集う街に取り組んではどうか。

答 ご提案の播磨科学公園都市でのPark PFIの活用等を参考とし、民間活力導入等、調査、研究していく。

Q&A

持続可能な景観まちづくりの推進について



柏原 要 議員
KANAME KASHIHARA



たつの市には美しい自然景観や、兵庫県で一番古い町並みが残ると言われる歴史的景観など、素晴らしい景観が多数存在する。これら私たち市民の景観財産を次世代に引き継ぎ、持続可能な景観まちづくりに活かし、地域活性化を図ることが重要であると考えます。

問 景観法に基づく様々な景観施策を行うことができる「景観行政団体」への移行を目指す考えはないのか。

答 景観行政団体である兵庫県内の景観の形成等に関する条例により、龍野地区と室津地区が「歴史的景観地区」に、御津町の西播磨海岸地域が「風景型広域景観形成地域」に指定され、各地区の特性に合わせたきめ細やかな景観形成が、県との連携により実現できていることから、現時点での景観行政団体への移

行は考えていない。

問 景観財産を含んだ市街地を面的に保存するため、歴史まちづくり法に基づく「歴史的風致維持向上計画」認定に向けた取り組みは進んでいるのか。

答 文化財保存活用地域計画を踏まえた計画とするよう努めることが望ましいとされており、その計画に取り進む過程の中で検討していく。

問 重要な歴史文化遺産を未来へ継承するための「文化財保存活用地域計画」策定の進捗状況はどうか。

答 現在、当計画策定に向けた準備、検討を進めており、本年12月には文化庁へ補助申請を行う予定である。令和6年度からは協議会を設置し、地域住民などを対象としたアンケート調査を行い、市内に所在する文化財の情報を収集し、周辺環境を含め適切に把握する。将来に向けた文化財の保存・活用に係る目標や具体的な取組内容を記載した文化財保存活用地域計画を策定し、文化庁への認定申請を令和8年度に行つ予定である。

Q&A スポーツ、文化交流によるまちづくり/市空き家対策条例の制定について



高岸 博之 議員
HIROYUKI TAKAGISHI

スポーツ、文化交流によるまちづくり

本市には、スポーツ、音楽、文化など、市内の公共施設等を利用し、全国から多くの若者が本市を訪れている。なかには、全国トップクラスの成績を上げている学校が毎年合宿しており、たつの市が聖地としてとらえられている。全国から訪れるスポーツ・文化活動に優秀な学生と、市内の児童・生徒・市民をつなぎ、交流の機会をつくることで、魅力あるまちづくりに発展するのではないかと考え、次の2点を問う。

問 合宿等で訪れた人数はどのくらいなのか。
答 令和4年度は、体育施設、文化施設、志んぐ荘において、延べ8千268人である。
問 合宿等で本市を訪れる学校と地元学校との交流(合同練習

会、演奏会、見学会等)を広げるため、市がマッチングをし、児童生徒や市民との交流の機会を作る窓口の一元化を図れないのか。

答 市(教育委員会)窓口の一元化を図ることは困難である。

市空き家対策条例の制定について

先の第211回通常国会で「空き家等対策の推進に関する特別措置法の一部を改正する法律案」が可決、成立した。地方自治体への空き家対策の対応強化が求められ、本市においても、住むことのできない空き家が増加し、劣化、損傷は予想以上に進み、放置しておけない現実が迫っている。

問 令和2年12月議会でも条例制定の質問を行った。今回の法改正に沿い、地域の実情に合った空き家条例を策定するべきではないのか、改めて問う。
答 本市の実情に合った条例制定に向けて検討を行っていく。

その他の質問事項
● 特定空き家等未改善対策について
● 相続放棄と(民法第940条等)市の対応について

Q&A 今後の教育と人権施策・職員の資質向上について



三木 浩一 議員
KOICHI MIKI

今後の教育方針について

問 今後の学校の統廃合計画はどうなっているのか。

答 小学校は、基本的に現在の学校を維持することが望ましいと考えているが、複式学級や、今後その可能性がある場合は、学校の在り方の検討を開始する。

問 過大規模校への対応も必要ではないのか。

答 一定年度先に31学級以上となる可能性がある学校と規定しており、分離新設、通学区の見直し、施設の増築等、保護者や地域住民と検討する。

問 大規模校から小規模校への転入条件の緩和はできないのか。

答 小規模特認校制度は、統合を協議する中で、保護者等から要望があれば検討する。

問 老朽化対策の予算は年々増えているが、予算は確保できているのか。

答 老朽化を含め、修繕等に必要予算については、学校園からの要望や担当職員が現場確認を行い、必要なものを予算要求している。緊急時のものは、一定額確保しており、不足するものについては、補正予算を要求して対応している。

職員の採用と資質向上について

問 経験豊かな会計年度任用職員の正規職員任用と様々な資格を持った専門職の採用はどうなっているのか。

答 正規職員の採用に当たっては、年齢要件を40歳まで拡大し、会計年度任用職員を含め民間企業等の職務経験者等、幅広く優秀な人材の確保に努めている。また、高度な専門知識やノウハウを必要とする業務においては、期限付きで任用している。

問 多様な市民からの相談等に対応するため、職員の資質向上が必要だが、資格取得の体制はとれているのか。

答 職員が資格の試験を受験、更新する場合は、職務専念義務を免除するほか、公費で講習を受講させ、資格取得を支援している。



堀 譲 議員

YUZURU HORII



コロナ感染減少時での各政策について

Q&A

観光政策のあり方について

問 観光政策はイベント開催だけでなく、地域住民が主役となつて、観光資源を活用し、地域産業のうるおいに貢献できるものでなくてはならない。市の観光政策の理念はどのようなものなのか。

答 市内各地域で、市民団体が主体となつて、地域の特色を生かしたイベントも開催されている。観光政策は、基本構想で「にぎわいづくりへの挑戦」を基本目標にし、本市の特色を生かした観光資源を活用し、市民がまちに誇りと愛着を持てるまちづくりの推進に努めており、地域団体との持続可能な観光地域づくりに取り組んでいく。

学童保育について

問 夏休み等の長期休暇中の昼食の提供について、「こども家庭庁」より検討を求める通知が出された。また、職員不足も全国では起きている。学童保育の充実を考えるうえで、昼食の提供、支援員の確保について、どのように考えているのか。

答 給食センターを活用した昼食の提供については、施設のメンテナンスの期間、調理員、配達員等の職員配置の問題等があり、昼食提供は困難である。業者による提供等を調査・研究していく。また、支援員の確保は、年度当初に必要な人数を配置しているが、年度途中での退職については、「在宅支援員等の登録制度」により対応している。

生活保護について

問 貧困や病気は個人の責任ではない。生活苦から国民の生活を守るのは国の責任である。コロナ禍や物価高騰で貧困世帯が増えている。生活困窮世帯への対応はどのようになっているのか。

答 生活状況や家庭状況を把握し、事情や心情を汲み取りながら相談を受けている。複雑な課題を抱えた世帯には、関係部署や関係機関と連携し、解決の手立てを探りながら、細やかな対応に努めている。

自転車乗車用ヘルメット着用について・子育て支援策について

Q&A



宗實 雅典 議員

MASANORI MUNEZANE



自転車乗車用ヘルメット着用について

問 本年4月1日に道路交通法の一部が改正され自転車を利用する全ての方に、自転車乗車用ヘルメットの着用が努力義務化された。

問 ヘルメット着用についてどのような周知・啓発活動を行っているのか。

答 市広報誌やホームページ、たつの市公式ラインやたつの防災防犯ネット、交通安全のメニユーを新たに加えた市の出前講座や、小中学生を対象とした交通安全教室、JR本竜野駅前で啓発チラシやヘルメットの見本を活用した啓発キャンペーンを行っている。

問 中学生に配付しているヘルメットを、卒業後も使用できる物にできないのか。

答 通学や部活動など3年間

の中学校生活に必要なものとして、全ての中学生にSGマークの認証を受けたヘルメットを支給している。卒業後も使用するかどうかについては、本人の意思によるところが大きいため、現在支給しているヘルメットを今後も支給していく。

こども園における食について

問 園児が家庭から持参している主食の衛生上の管理はどのようにしているのか。

答 暑くなる季節において、常時エアコンで室温を低くしている職員室等で保管している。

問 学校給食センターから主食を提供できないのか。

答 学校給食センターの調理能力、配達ルートや配送車の確保、それに伴う人材の確保など様々な課題があり、主食の提供を実施することは困難である。今後、子育て支援の観点から、その方法を含めて検討する。

その他の質問事項

●ヘルメット購入を普及促進させるための有効な手段の一つとして、補助は考えられないか。

Q&A ◎安全で快適な教育施設への取り組みについて問う



赤木 和雄 議員
KAZUO AKAGI



給食配膳用エレベーターについて

中学校給食の開始に伴い、給食配膳用エレベーターが設置されたと聞く。また、合併以前から給食センターがあった御津、新宮地区では、給食配膳用のエレベーターが設置されている学校もあると聞いている。

しかし、配膳用のエレベーターの設置がない小学校では、体力的に劣る小学校児童の配膳作業が、非常に大変であるとの声を聞いている。

問 給食事業の計画のなかで、配膳用のエレベーター設置の検討はしているのか。

答 現在、設置のない小学校12校のうち、新宮地区の4校は新しい小中一貫校に整備する計画としている。新宮地区以外の8校は、校舎の長寿命化や改築時に整備の検討を行い、スムーズな配食に

向けた環境整備に努める。
公共施設跡等の有効活用について

子ども園化等により、廃止となった公共施設の活用が進んでいないように伺える。なかでも市街化調整区域の活用は、法規制のため難しいと聞いている。特に規制の多い市街化調整区域の有効活用について問う。

問 地域コミュニティの推進を加速するため、行政側から積極的に選択肢を示すプランの提供や、相互の意見交換をする、タウンミーティングの開催など、意見の集約に努めるべきであるが、どのように考えているのか。

答 たつの市総合計画や都市計画マスタープランなど、上位計画との整合を図った上で、はじめに用途変更による再利用、次に地元自治会等と利活用についての協議、次に民間への売り払いや貸付の順で検討し、有効な活用に努めている。

地域ニーズに沿った活用を図るとともに、廃止となった公共施設については、地域の活性化に繋がる利活用の促進や、経済的価値の発揮に努める。

◆ 主な議会の動き ◆



7月26日(水) 福祉文教常任委員会 (所管事務調査)
議会運営委員会
観光戦略・地域産業調査特別委員会

8月8日(火) 福祉文教常任委員会
総務生活常任委員会 (所管事務調査)
経済建設常任委員会 (所管事務調査)
議会運営委員会
全員協議会

29日(火) 観光戦略・地域産業調査特別委員会
定例会第1日
31日(木) 予算決算特別委員会全体会
子育て支援・少子化問題調査特別委員会

9月6日(水) 総務生活常任委員会・分科会
福祉文教常任委員会・分科会
経済建設分科会
8日(金) 総務生活常任委員会・分科会
7日(木) 福祉文教常任委員会・分科会
12日(火) 総務生活常任委員会・分科会
13日(水) 福祉文教常任委員会・分科会
14日(木) 経済建設常任委員会・分科会
19日(火) 議会運営委員会
21日(木) 定例会第2日 (一般質問)
22日(金) 定例会第3日 (一般質問)
27日(水) 観光戦略・地域産業調査特別委員会
福祉文教常任委員会 (市民意見交換会)

10月4日(水) 予算決算特別委員会全体会
6日(金) 定例会第4日
議会広報委員会
11日(水) 福祉文教常任委員会 (管外行政視察)
経済建設常任委員会 (管外行政視察)
子育て支援・少子化問題調査特別委員会
総務生活常任委員会 (所管事務調査)



8/7 兵庫県議会、市議会議長会、町議会議長会が集う、地方議会協議会に出席



(場所：兵庫県庁)

一堂に会する機会の少ない兵庫県議会、市議会議長会、町議会議長会の3者が対等な立場で地方創生に関するテーマについて意見交換を行い、その成果を発信、実践することを通じて地域創生の実現を目指すことを目的としています。今回は、脱炭素化・地球温暖化対策の推進についてや県と市町が連携した観光・ツーリズムの振興について意見交換を行いました。

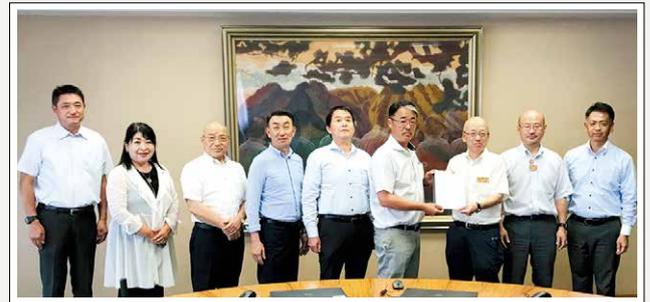
7/19 県内市議会の議長・副議長が集う、第272回兵庫県市議会議長会総会に出席



(場所：淡路夢舞台国際会議場)

議案の審査等が行われたのち、(株)バルニバービ代表取締役会長CEO兼CCOの佐藤裕久氏による「訪れたい街・働きたい街・目指すは住みたい街～食から始める地方創再生の目指す形～」の講演が行われ、楠議長からも本市に関連した質問を行いました。

7/28 皮革排水処理対策特別委員会による県陳情を実施



▲片山副知事へ陳情書を手交

山口晋平県議会議員にご同席いただき、皮革排水処理経費に対する財政支援について陳情を行いました。

8/8 皮革排水処理対策特別委員会による国陳情を実施



▲国土交通省にて陳情書を手交



▲経済産業省での陳情の様子

山口壯衆議院議員にご同席いただき、国土交通省(前処理場の改築等に係る補助金の財源確保について)、総務省(皮革排水処理経費に対する財政支援について)、経済産業省(皮革産業振興施策の拡充について)に陳情を行いました。

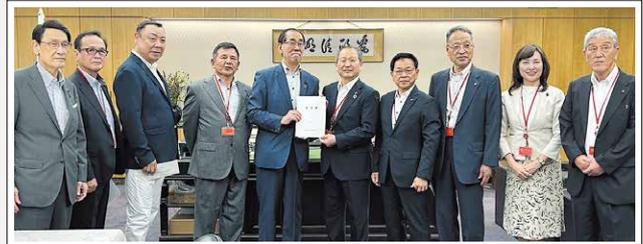
8/22 子育て支援・少子化問題調査特別委員会によるオンライン会議を開催



▲ オンライン会議の様子

たつの市における子育て支援について理事者から説明ののち、山田太郎参議院議員にご助力いただき、たつの市議会として初めてのオンライン会議を自見はなこ参議院議員、こども家庭庁と実施し、意見交換を行いました。

8/22 兵庫県市議会議長会による国要望を実施



▲松本剛明総務大臣へ要望書を手交



▲楠議長から要望書の内容を説明

第271回兵庫県市議会議長会総会において満場一致で議決した要望事項について、総務省をはじめ国土交通省、環境省等の関係省庁に要望書を提出しました。また、楠議長から皮革排水処理経費に対する財政支援の抜本的改善について説明を行いました。

会派行政視察

先進地の優れた施策を直接視察・調査することを通じて、議会活動の一層の充実とまちづくりに役立てています。

令和5年7月11日(火)～13日(木)

清風クラブ

【視察先・視察内容】

- 高知県四万十市：有機野菜を優先使用した給食の推進について
- 愛媛県大洲市：歴史的風致維持向上計画認定による歴史的な町並みを活かしたまちづくりの取組について
- 愛媛県内子町：重要伝統的建造物群保存地区選定及び歴史的風致維持向上計画認定による文化財の保存と活用について



▲四万十市での視察の様子



▲内子町での現地視察の様子

8月24日(木)開催の全員協議会において視察結果の報告があり、主に四万十市における視察内容について、6月定例会でオーガニック給食についての一般質問があったことから、報告を受けた議員から次のような質問がありました。

- ① 独自の特別栽培任用制度の基準はどう違うのか。
- ② 四万十市では、給食だけでなく家庭でも無農薬野菜を推奨する取組をされているのか。
- ③ 無農薬野菜の生産者をどのようにして組織し、安定して提供していくのか。



今号の表紙 新宮宮内遺跡 (新宮町新宮)

新宮宮内遺跡は、播磨新宮駅北口からすぐの場所にある弥生時代の遺構を復元した国指定の史跡です。令和元年から地元グループが新宮を活性化させようと「七色の彼岸花」を植えはじめ、260種類以上3万球が植っています。今では、色とりどりの花を咲かせるたつの市の「新名所」になりました。この写真の真っ赤な彼岸花はとても珍しい「八重」の彼岸花です。

撮影者

野原 建広さん(新宮町・たつのカメラ部)

東の山から昇る朝日が、露を浴びた七色のひがん花を照らし始めました。二千年余りにここで暮らしていた人々も同じ朝日を浴びたのでしょう。午前6時50分の新宮宮内遺跡です。

12月定例会のお知らせ(予定)

詳しくは議会議務局までお問い合わせください。
TEL 0791(64)3177

定例会の開催日程及び内容は次のとおりです。

日	月	火	水	木	金	土
11/26	27	28	29	30	12/1	2
				定例会第1日 全体会		
3	4	5	6	7	8	9
		総務生活 常任委員会 ・分科会	福祉文教 常任委員会 ・分科会	経済建設 常任委員会 ・分科会		
10	11	12	13	14	15	16
				定例会第2日 (一般質問)	定例会第3日 (一般質問)	
17	18	19	20	21	22	23
		全体会		定例会第4日		

(注) 全体会…予算決算特別委員会全体会 分科会…予算決算特別委員会分科会

表紙写真を募集中!

《募集内容》

たつの市内の紹介したい場所や季節を感じられる風景の写真

採用されると、次号「たつの市議会だより92号(令和6年1月25日発行)」の表紙に掲載されます。

《応募条件》

- ・縦長写真
- ・300万画素数以上
- ・人物の場合は個人が特定できないもの
- ・写真の加工をしていないもの
- ・個人の所有物の場合、所有者の承諾を得たもの

《応募期限》

令和5年12月26日まで

たつの市議会公式 Facebook ホームページまたは下記メールアドレスへ画像データを送付してください。

✉ gikai@city.tatsuno.lg.jp

パソコンやスマホ・タブレットで録画映像を見よう!!

市議会では、市民の皆さまに議会を身近に感じていただくために、本会議の録画映像をインターネットで配信しています。

たつの市議会 検索

スマホ・タブレットはこちらから →



議会だよりからQRコードで閲覧できます。



デスクメモ

記録的な暑さの続いた今年の夏も終わりを迎え、秋の深まりを感じる季節になりました。各地では秋祭りははじめ、様々なイベントも開催されています。過ごしやすいつこの季節の間に、行楽を楽しんでいたただけたらと思います。

さて、今期定例会で行われた決算審査は、令和4年度の予算を市が目的に沿って、適切に使ったのかを審査しています。今後の予算編成や事業の執行に反映する重要な役割を担っており、一部の質疑内容等を掲載しています。

また、議会活動報告では、普段目にすることのない兵庫県市議会議長会総会や、たつの市議会として初めてのオンライン会議等、新しい取り組みの様子も掲載しています。

今後も、たつの市議会をよろしくお願い致します。

議会広報委員会

委員長	山本 俊一郎
副委員長	柴田 将之
委員	宗貫 雅典
委員	和田 美奈
委員	松本 良三